

第46回 BSN高等学校剣道選手権大会

第34回 全国高等学校剣道選抜大会 新潟県予選会

第34回 庄川清流杯北信越高等学校剣道新人大会 新潟県予選会

開催要項

- 1 主催 BSN新潟放送 新潟県剣道連盟
- 2 共催 新潟県高等学校体育連盟
- 3 後援 新潟県学校剣道連盟
- 4 主管 新潟県高等学校体育連盟剣道専門部
- 5 日時 令和7年1月11日(土)・12日(日)(開場は両日とも7:00)
11日(土) 9:00 審判、監督、代表者会議
9:40 開始式
10:00 試合開始
個人戦(決勝まで)
団体戦(ベスト8まで)*18:00打ち切り
12日(日) 8:30 審判打ち合わせ
8:50 試合開始
団体戦(決勝まで)
15:30 閉会式(簡略)
- 6 会場 「亀田総合体育館」
〒950-0144 新潟市江南区茅野山3-1-13 ☎025-381-1222
- 7 出場資格 ・平成18年4月2日以降に生まれた県下の高等学校1・2年生で、新潟県高体連の定める大会参加資格を有する者。
・個人戦の出場者は、新潟下越佐渡地区はベスト32、中越上越地区はベスト16の選手とする。
・団体戦は登録選手7名とし、フリーエントリーとする。
・3~4人のチームの出場を認める。その際、混成チームの希望も出来ることとする。
・少人数のため、団体戦に参加できない学校については、強化部で混成チームを編成し、出場できることとする。(地区大会で個人の出場枠を獲得していても出場できる。)
・団体戦の申し込み人数が5人に満たない場合や混成チームでの参加の場合は、上位大会の出場を認めない。
・定通部の参加も認める。
- 8 試合方法 【暫定的な試合・審判の方法】
 1. 新型コロナウイルス感染症が終息するまでは暫定的な試合・審判法を感染状況等を踏まえながら以下のように定める。
 2. 試合時間の短縮、延長戦は区切って行い休憩を取り入れる等、マスク着用による熱中症対策を取り入れる。
 3. 意図的な時間空費や防御姿勢(勝負の回避)による相手に接近するような行為は、規則第1条に則り反則を適用する。
 4. 「つば(鏢)競り合い」あるいは相手と接近した場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努力しなければならない。試合者は、審判員の「分かれ」や「止め」の宣告を待つのではなく試合者双方で分かれる努力をする。
 5. 「つば(鏢)競り合い」解消に至る時間は「一呼吸(3秒程度以上)」とする。

6. 相互に分かれようとしている途中で技を出さない。この場合は技を出しても有効打突とはしない。分かれようと思わせて打突する行為は反則を適用する場合がある。また、分かれる途中で相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「押さえつけたり」「逆交差」をしない。
(審判員は状況や原因を踏まえた上で合議により判断する)
7. 試合者は、分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。
8. 分かれる場合は剣先を開いたり、下げて分かれぬ
9. 「つば(鏝)競り合い」を解消する場合は双方がバラバラに下がらない。また、双方が徐々に下がるのではなく、正しい「つば(鏝)競り合い」から鏝と鏝で競り合う(押し合う)力を利用して一気に下がる。
(以降変更の可能性あり)

- <団体戦>
- ① 5名の勝者数法による。また、すべてトーナメント方式で行う。
 - ② 庄川清流杯北信越高等学校剣道新人大会に男子は上位4校、女子は5校が出場できる。
(選抜大会、庄川杯は5人に満たないチームの出場を認めるが、混成チームは権利を有しない)
 - ③ 試合時間は4分とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。
代表者戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本とつたものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに休息・休憩を繰り返す。
 - ④ 登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。
* 5人に満たないチームは後ろに詰めて記入し、提出する。
なお、オーダー表の提出は前の試合の次鋒戦終了までとする。
ただし、各試合場第1試合のオーダー表は個人戦終了までにオーダー表提出所に提出すること。

- <個人戦>
- ① 試合時間は4分、延長戦は団体戦(代表者戦)に準ずる。
 - ② すべてトーナメント方式で行う。

- 9 申込方法 高体連剣道専門部より必要な書類をダウンロードし下記アドレスにメールにて申し込むこと。
また、メールと同時に印刷した書類(下記「提出書類①～③」)を封筒に『BSN剣道大会参加申込書在中』と朱書し下記住所まで送付すること。

=提出書類=

- ① 参加申込書(職印有り)
- ② オーダー表(表記は名札と同じにし、印刷したもの)
- ③ 個人情報等の公表に同意が得られない生徒名簿(職印有り)

=参加申込先=

〒950-1141 新潟市中央区鐘木185-1

東京学館新潟高等学校 「木立快」宛 【tgnkendo@yahoo.co.jp】

TEL 025-283-8857 FAX 025-284-7898

- 10 申込締切 令和6年11月22日(金)必着
- 11 抽選会 日時 令和6年11月26日(火)9時30分から専門委員会で行う。
会場 東京学館新潟高等学校 橘記念館1F 集会室
- 12 表彰 団体戦、個人戦共に3位まで表彰する。
- 13 参加料 選手1人につき、1,000円 ※大会当日受付にて納入のこと

14 感染防止対策

- ア 大会参加については、学校ごとの判断とし校長の許可を得る。また、大会への参加については、生徒及び保護者の意向を尊重し、参加を強制しないこと。
- イ 大会に参加する場合は必要に応じ保護者からの応諾書をとるなどをして参加の意思を確認してください。(大会本部に提出の必要はありません。)
- ウ 選手は、全国高体連剣道専門部の申し合わせ事項を基に、シールドの着用は必須とし、面マスクは個人の判断のうえ、対人稽古・試合を行う。
*面マスクは剣道用と限らず市販されている物や、全剣連が示しているような手拭いで作成した物を指す。
- エ 審判員はマスクを外して行う。

15 上位大会出場資格

- ・全国高等学校剣道選抜大会 男子：優勝校 女子：優勝校
- ・庄川清流杯北信越剣道新人大会 男子：上位4校 女子：上位5校

16 その他

- ・本大会は、第34回全国高等学校剣道選抜大会、第34回庄川北信越高等学校剣道新人大会の新潟県予選会を兼ねる。また、男女個人戦優勝の選手を令和7年度全日本都道府県対抗剣道優勝大会の選手とする。
- ・竹刀の計量は、
10日(金) 15:00 ~ 17:00
11日(土) 7:30 ~ 個人戦終了まで
12日(日) 8:00 ~ 11:00 本部席脇
2F検量場で男子・女子指定の場所で行う。その際、待っている間も隣との距離を保つこと。尚、検印のない竹刀を使用した場合は失格とする。
- ・団体戦において選手の変更が生じた場合、所定の用紙に記入し学校長の許可を得て1月11日(土)の審判・監督者会議までに大会本部へ届け出ること。
- ・選手は「名札」に校名・氏名を明記し、紅白の標識は各校で用意のこと。
- ・大会に参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- ・大会に参加している生徒の競技上の疾病および障害等の応急処置は(医師による経費は事故負担)主催者側で行うが、その後の責任は一切負わない。
- ・昨年度優勝校は、返還物を持参のこと。
- ・マイクロバスは、誘導に従うこと。
- ・更衣について
男子は観覧席、女子は更衣室で隣との間隔をとり密にならないように更衣する。
その際、貴重品の管理は各校ですること。
- ・1月10日(金)の練習について
13:00~18:00 中体育館を練習会場として開放する。練習終了後は各校で使用した場所のモップがけをすること。